

各位

上場会社名	株式会社 東 天 紅
代表者名	代表取締役社長 小 泉 和 久
(コード番号	8181)
問合せ先責任者	取締役管理部長 佐 藤 昇
(TEL	03-3828-6272)

営業外収益、特別損失の計上及び 2023年2月期通期業績予想及び配当予想に関するお知らせ

当社は、下記の営業外収益及び特別損失を計上するとともに、未定としておりました2023年2月期通期(2022年3月1日～2023年2月28日)業績予想及び配当予想について、下記のとおりお知らせいたします。

記

1. 営業外収益の計上

新型コロナウイルス感染症にかかる雇用調整助成金等7百万円を「助成金収入」として、営業外収益に計上いたしました。期末累計期間では178百万円となります。

2. 特別損失の計上

(1) 店舗閉鎖損失の計上

東京都新宿区の「オペラシティ東天紅店」閉鎖による原状回復費用等157百万円を「店舗閉鎖損失」として特別損失に計上いたしました。期末累計期間では291百万円となります。

3. 2023年2月期通期累計期間個別業績予想数値(2022年3月1日～2023年2月28日)

	売上高	営業利益	経常利益	当期純利益	1株当たり 当期純利益
	百万円	百万円	百万円	百万円	円 銭
前回発表予想(A)	—	—	—	—	—
今回発表予想(B)	3,700	△ 610	△ 470	△ 830	△ 323.16
増減額(B-A)	—	—	—	—	
増減率(%)	—	—	—	—	
(ご参考)前期実績 (2022年2月期)	1,997	△ 1,047	△ 202	△ 946	△ 368.69

4. 配当予想について

	年間配当金				
	第1四半期末	第2四半期末	第3四半期末	期末	合計
	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭
前回予想	—	—	—	—	—
今回発表予想	—	—	—	0.00	0.00
当期実績	—	0.00	—		
(ご参考)前期実績 (2022年2月期)	—	0.00	—	0.00	0.00

5. 業績予想及び配当予想発表の理由

2023年2月期業績予想につきましては、新型コロナウイルス感染拡大による消費活動の停滞や感染拡大が収束する時期を見通すことは難しく業績への影響額を客観的に見積もることが困難であったことから未定としておりましたが、現時点で入手可能な情報に基づいた2023年2月期通期の業績予想値を算定しましたので公表いたします。

営業面では、行動制限の緩和や新型コロナウイルスに対する意識の変化によりレストラン及び中小宴会、婚礼が回復傾向にあり、前年に比べると売上は増加いたしました。

また営業利益に関しては、売上の増加に加え、人件費を中心とする経費のコントロール、また固定費等の引き下げを継続して実施した結果、前年に比べて改善いたしました。

配当予想につきましては、通期の業績予想等を総合的に勘案しました結果、無配とさせていただきます。

(注)上記予想は、本資料発表日現在において入手可能な情報に基づき作成したものであり、実際の業績は今後様々な要因によって予想数値と異なる可能性があります。

以上